

使用箇所	使用材料、表面処理	
端末本体（USBスティック）	フロントケース	PC樹脂、UVウレタン塗装
	リアケース	PC樹脂
	リアカバー	PC樹脂、UVウレタン塗装
	USBコネクタカバー上部／下部	PC樹脂、UVウレタン塗装
	USBリング	PC樹脂、UVウレタン塗装
	USBコネクタ	銅、ニッケル
	LEDレンズ	PC樹脂、拡散剤添加
	ねじ	炭素鋼
	製品ラベル	合成紙
	目隠しシール	PC樹脂
USIMスロット	ニッケル	
改ざん防止シール	PET樹脂	
USB型モデムケース	フロントハウジング	PC樹脂
	リアハウジング	PC樹脂
	ケース内部クッション	ポリウレタン
	固定用テープ	アクリル
	面ファスナー	ナイロン
IP無線機	電源スイッチ／音量スイッチ	ABS樹脂
	プザー音量スイッチ	ABS樹脂
	呼出モードスイッチ	ABS樹脂
	表示銘板	PC樹脂
	マイクコネクタ	PC樹脂ガラス入り
	パネル	ABS樹脂
	カバー	鉄、PVCコート
	シャーシ	ADC12、ALT610
	閉止ゴムブッシュ	CRゴム
	本体銘板	PET樹脂、ラミネート加工
	USBコネクタ取付金具	鉄、クロメートフリー電機亜鉛メッキ
	閉止蓋	PC樹脂
	カバー取付ねじ	鉄、三価クロメート
	GPSアンテナコネクタ	PBT樹脂
	USB接続コネクタ	PPS樹脂
電源&ACCケーブル	PVC樹脂、HVFF	
IP無線機取付ステー（車載ホルダ）	取付ステー	鉄、黒力チオン電着塗装
	右ガイド	POM樹脂
	左ガイド	POM樹脂
	レバー	PC樹脂ガラス入り
	レバー取付ねじ	鉄、三価クロメート
	保護袋	PE樹脂
	IP無線機取付ステー固定用セットボルト+袴ナット	鉄、三価クロメート
	IP無線機取付ステー固定用セルフタッピングビス	鉄、三価クロメート

お願いとご注意

ご利用にあたって

- 本装置は電波を利用しているため、サービスエリア内であっても屋内、地下、トンネル内などでは電波が届きにくくなり、通信が困難になることがあります。また、通信中に電波状態の悪い場所に移動すると、通信が急に途切れることがありますので、あらかじめご了承ください。
- 本装置を公共の場所でご使用になるときは、周りの方の迷惑にならないようご注意ください。
- 本装置は電波法に定められた無線局です。したがって、電波法に基づく検査を受けていただく場合があります。あらかじめご了承ください。
- 一般の電話機やテレビ、ラジオなどをお使いになっている近くで本装置を使用すると、画面が乱れるなどの影響を与えることがあります。
- 本装置は国内での利用を前提としています。海外ではお使いいただけませんので、ご注意ください。
- 本装置では、端末本体（USBスティック）のみ電波を発する機器となります。
- 以下の場合、登録された情報内容が変化・消失することがあります。情報内容の変化・消失については、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。情報内容の変化・消失に伴う損害を最小限にするために、重要な内容は別にメモを取るなどして保管いただきますようお願いいたします。

- 誤った使いかたをしたとき
 - 静電気や電氣的ノイズの影響を受けたとき
 - 動作中に電源を切ったとき
 - 故障したり、修理に出したとき
- 回線の混雑状況や通信環境などにより、通信速度が低下、または通信できなくなる場合がありますので、あらかじめご了承ください。

- 傍受にご注意ください。**

本装置は、デジタル信号を利用した傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法をとられたときには第三者が故意に傍受するケースもまったくないとは言えません。この点をご理解いただいたうえで、ご使用ください。

傍受（ぼうじゅ）とは
無線連絡の内容を第三者が別の受信機で故意または偶然に受信することです。

お取り扱いについて

- 雨や雪の日、および湿気が多い場所でご使用になる場合、水に濡らさないよう十分ご注意ください。本装置は防水仕様ではありません。
- 本装置は温度：-10℃～50℃、湿度：30～90%の範囲でご使用ください。
- 本装置を極端な高温または低温、多湿の環境、直射日光の当たる場所、ほこりの多い場所でご使用にならないでください。
- 本装置を落したり衝撃を与えたりしないでください。
- 本装置をお手入れの際は、乾いた柔らかい布で拭いてください。また、アルコール、シンナー、ベンジンなどを用いると色があせたり、文字が薄くなったりすることがありますので、ご使用にならないでください。
- 本装置は精密部品で作られた無線通信装置です。絶対に分解、改造はしないでください。

輸出制限

お客様は、本装置及び付属品に関し、「外国為替及び外国貿易法」および関連法令ならびに「米国輸出管理法および同規則」（以下、関連法令等という。）を遵守するものとします。お客様は、関連法令等に基づき必要とされる日本国政府または関係国政府等の許可を得ることなく、関連法令等で禁止されているいかなる仕向地、自然人若しくは法人に対しても直接または間接的に本装置及び付属品を輸出、再輸出しないものとし、また第三者をして輸出させてはならないものとします。

技術基準適合証明について

端末本体（USBスティック）は、電波法ならびに電気通信事業法に基づく技術基準に適合しています。リアカバーを外すと確認できる銘板シールに技術基準適合証明に関する情報（技適マーク（㊿等））が表示されています。

商標／登録商標について

- SoftBankおよびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 「IPマイク」は西菱電機株式会社の商標または登録商標です。

端末本体（USBスティック）の比吸収率（SAR）について

この製品【**端末本体（USBスティック）（SJAAD1）**】は、**国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および国際ガイドラインに適合しています。**

この製品は、国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準^{*1} ならびに、これと同等な国際ガイドラインが推奨する電波防護の許容値を遵守するよう設計されています。この国際ガイドラインは世界保健機関（WHO）と協力関係にある国際非電離放射線防護委員会（ICNIRP）が定めたものであり、その許容値は使用者の年齢や健康状況に関係なく十分な安全率を含んでいます。

国の技術基準および国際ガイドラインは電波防護の許容値を人体に吸収される電波の平均エネルギー量を表す比吸収率（SAR：Specific Absorption Rate）で定めており、この通信端末に対するSARの許容値は2.0W/kgです。この製品を次に記述する所定の使用法^{*3} で使用した場合のSARの最大値は0.557W/kg^{*2}です。個々の製品によってSARに多少の差異が生じることもありますが、いずれも許容値を満足しています。

この製品を人体の近くでご使用になる場合^{*3}

この製品を人体の近くでご使用になる場合、身体から1.5センチ以上離してご使用ください。このことにより、この製品は国が定めた電波の人体吸収に関する技術基準および電波防護の国際ガイドラインに適合します。

世界保健機関は、『携帯電話が潜在的な健康リスクをもたらすかどうかを評価するために、これまで20年以上にわたって多数の研究が行われてきました。

今日まで、携帯電話使用によって生じるとされる、いかなる健康影響も確立されていません。』と表明しています。

- ^{※1} 技術基準については、電波法関連省令（無線設備規則第14条の2）で規定されています。
- ^{※2} <携帯電話サービス>と同時に使用可能な無線機能を含みません。

SARについて、さらに詳しい情報をお知りになりたい場合は、下記のホームページをご参照ください。

- 総務省のホームページ http://www.tele.soumu.go.jp/j/sys/ele/index.htm
- 一般社団法人電波産業会のホームページ http://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html

Specific Absorption Rate (SAR) Information for this Product (for Japan)

This product 【USB stick (SJAAD1)】 meets Japanese technical regulations* and international guidelines for exposure to radio waves.

The Japanese technical regulations for exposure to radio frequency energy established permitted levels of radio frequency energy, based on standards developed by independent scientific organizations through periodic and thorough evaluation of scientific studies. The regulations employ a unit of measurement known as the Specific Absorption Rate, or SAR.

The SAR limit is 2 watts/kilogram (W/kg) averaged over ten grams of tissue.

The limit includes a substantial safety margin designed to assure the safety of all persons, regardless of age and health.

The value of the limit is equal to the value given in international guidelines recommended by ICNIRP**, which is in collaboration with the World Health Organization (WHO).

The highest SAR value for this product is 0.557 W/kg*** when used close to the body in the below manner**** .

While there may be differences between the SAR levels of various products and at various positions, all products meet the Japanese technical regulations.

Although the SAR is determined at the highest certified power level, the actual SAR of the product during operation can be well below the maximum value.

Use close to the body****

To use this product close to the body, maintain a separation of 1.5 cm with no metal (parts) between it and the body. This will ensure this product meets the Japanese technical regulations for exposure and international guidelines for radio wave protection.

- * The technical regulations are provided in Article 14-2 of the Ministry Ordinance Regulating Radio Equipment.

** International Commission on Non-Ionizing Radiation Protection

*** The value is not under simultaneous transmission use conditions.

The World Health Organization has announced that “A large number of studies have been performed over the last two decades to assess whether mobile phones pose a potential health risk. To date, no adverse health effects have been established as being caused by mobile phone use.”

For more information about SAR, see the following websites:

- Ministry of Internal Affairs and Communications (MIC) http://www.tele.soumu.go.jp/e/sys/ele/body/index.htm
- Association of Radio Industries and Businesses (ARIB) http://www.arib-emf.org/O1denpa/denpa02-02.html (Japanese)

USIMカードのお取り扱い

- 他社製品のICカードリーダーなどにUSIMカードを挿入し故障した場合は、お客様ご自身の責任となり当社は責任を負いかねますのであらかじめご注意ください。
- IC部分はいつもきれいな状態でご使用ください。

IC部分

- お手入れは乾いた柔らかい布などで拭いてください。
- USIMカードにラベルなどを貼り付けしないでください。故障の原因となります。
- USIMカードのお取り扱いについては、USIMカードに付属している説明書を参照してください。

- USIMカードの所有権は当社に帰属します。
- 紛失・破損によるUSIMカードの再発行は有償となります。
- 解約などの際は、USIMカードをご返却ください。
- お客様からご返却いただいたUSIMカードは、環境保全のためリサイクルされます。
- USIMカードの仕様、性能は予告なしに変更する可能性があります。ご了承ください。
- お客様自身でUSIMカードに登録された情報内容は、別にメモを取るなどして保管いただきますようお願いします。万が一、登録された情報内容が消失してしまうことがあっても、当社として責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- USIMカードや端末本体（USBスティック）（USIMカード挿入済み）を盗難・紛失された場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。緊急利用停止の手続きはお問い合わせ先までご連絡ください。
- USIMカードの取り付け／取り外しは、必ず電源を切った状態で行ってください。
- 本装置は専用USIMカードが必要です。本装置の専用USIMカードは、他の携帯電話機では使用できません。

保証とアフターサービス

保証について

本装置をお買い上げいただいた場合は、保証書が付いております。

- お買い上げ店名、お買い上げ日をご確認ください。
- 内容をよくお読みの上、大切に保管してください。
- 保証期間は、保証書をご覧ください。
- 修理を依頼される場合は、お買い上げ販売代理店またはお問い合わせ先へご相談ください。その際できるだけ詳しく異常の状態をお聞かせください。
- 保証期間中は保証書の記載内容に基づいて修理いたします。
- 保証期間後の修理につきましては、修理により機能が維持できる場合は、ご要望により有償修理いたします。

アフターサービスについて

- 本装置の故障、誤動作または不具合などにより、通信などの機会を逸したために、お客様、または第三者が受けられた損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 故障または修理により、お客様が登録／設定した内容が消失／変化する場合があります。なお、故障または修理の際は本装置に登録されているデータや設定した内容が消失／変化した場合の損害につきましては、当社は責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本装置を分解／改造すると、電波法にふれることがあります。また、改造された場合は、修理をお引き受けできませんので、ご注意ください。
- アフターサービスについてご不明な点は、お買い上げ販売代理店またはお問い合わせ先までご連絡ください。

お問い合わせ先

お困りのときや、ご不明な点がございましたら、お買い上げの販売代理店までご連絡ください。

盗難に遭った場合

本装置が盗難に遭った場合は、必ず緊急利用停止の手続きを行ってください。

- ソフトバンク・ビジネスコールセンター**
0800-919-3909（無料）
連絡していただきたい項目
① 商品名（601SJ 標準セット）
② お客様会社名・事業所名および機関名、所在地、ご担当者氏名
③ ご連絡先電話番号

ご利用を停止される場合

本装置のご利用を停止される場合は、ご利用停止の手続きを行ってください。

- ソフトバンク・ビジネスコールセンター**
0800-919-3909（無料）
連絡していただきたい項目
① 商品名（601SJ 標準セット）
② お客様会社名・事業所名および機関名、所在地、ご担当者氏名
③ ご連絡先電話番号
④ ご利用停止予定日



モバイル・リサイクル・ネットワーク



キケン! 水ぬれ充電